



2027年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2026年8月7日

東

上場会社名 株式会社ナフコ

上場取引所

コード番号 2790

URL <https://www.nafco.tv>

代表者（役職名） 代表取締役社長

（氏名） 石田 卓巳

問合せ先責任者（役職名） 経理部長

（氏名） 増本 雄一

（TEL） 093-521-7030

配当支払開始予定日 —

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2027年3月期第1四半期の業績（2026年4月1日～2026年6月30日）

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2027年3月期第1四半期	47,451	0.8	1,701	△6.7	1,624	△9.6	905	18.2
2026年3月期第1四半期	47,064	△3.3	1,823	20.7	1,797	17.7	766	△20.5

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2027年3月期第1四半期	36.82	—
2026年3月期第1四半期	31.16	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2027年3月期第1四半期	225,919	153,065	67.8	6,226.57
2026年3月期	215,957	152,842	70.8	6,217.47

(参考) 自己資本 2027年3月期第1四半期 153,065百万円 2026年3月期 152,842百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2026年3月期	—	29.00	—	29.00	58.00
2027年3月期	—				
2027年3月期(予想)		29.00	—	29.00	58.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2027年3月期の業績予想（2026年4月1日～2027年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	94,418	3.8	2,446	33.4	2,457	43.6	1,286	58.2	52.34
通期	180,770	3.1	2,930	79.1	3,030	103.7	1,270	467.9	51.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料7ページ「2. 四半期財務諸表及び主な注記 (3) 四半期財務諸表に関する注記事項 (四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2027年3月期1Q	29,784,400株	2026年3月期	29,784,400株
② 期末自己株式数	2027年3月期1Q	5,201,723株	2026年3月期	5,201,723株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2027年3月期1Q	24,582,677株	2026年3月期1Q	24,582,677株

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第1四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
(重要な後発事象)	9
3. 補足情報	9
(1) 商品部門別販売の状況	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間(2026年4月1日から2026年6月30日)におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善や企業の設備投資の堅調な推移などを背景に、緩やかな景気の回復が見られる一方で、中東情勢の不安定化、米国の貿易政策、エネルギー価格の高止まりなど先行き不透明な状態が継続しております。

小売業界におきましては、賃上げを背景とした雇用・所得環境の改善が見られるものの、食品・エネルギーを中心とした物価上昇の影響により消費者の節約志向が継続し、実質消費支出が前年を下回るなど厳しい経営環境が続いております。

営業の概況としましては、中東情勢悪化の影響により石油関連商品の先行需要が発生したこともあり、売上高は前期より増加いたしました。一方で異業種を含む競合各社との競争激化や、原材料価格の高騰や円安による仕入価格の上昇などにより、売上総利益は前期より減少しました。その他、販売費及び一般管理費につきましては、前期より取り組みを行っている物流センターや店舗配送の運用の見直しにより、物流費や配送費の削減ができたこともあり、前期より減少いたしました。

また、新規出店につきましては、1店舗の新設を行い、退店につきましては2店舗の閉設を行い、当第1四半期会計期間末における店舗数は35府県にわたり358店舗となりました。

これらの結果、営業収益は474億51百万円(前年同期比0.8%増)、営業利益は17億1百万円(前年同期比6.7%減)、経常利益は16億24百万円(前年同期比9.6%減)、四半期純利益は9億5百万円(前年同期比18.2%増)となりました。

(セグメント別状況)

①資材・DIY・園芸用品

4月と6月が雨の日が多く、用土や肥料、草花・野菜苗などが低調でした。一方で、エアコン2027年度問題の影響により、エアコンやエアコン配管部材が大きく伸長しました。その結果、売上高は240億94百万円(前年同期比1.8%増)となりました。

②生活用品

6月は雨の日が多く気温も低かった影響もあり、冷房用品が低調でしたが、中東情勢悪化の影響などもあり、紙製品、ポリ袋、ラップなど石油関連商品が好調でした。その結果、売上高は117億44百万円(前年同期比1.4%増)となりました。

③家具・ホームファッション用品

照明や収納小家具などは好調に推移しましたが、ベッドや食卓セットなどが低調でした。その結果、売上高は75億13百万円(前年同期比2.2%減)となりました。

④その他

中東情勢悪化の影響により、エンジンオイルの需要が高まりカー用品は大きく伸長しましたが、ドッグ・キャットフードなどのペット用品が低調でした。その結果、売上高は38億86百万円(前年同期比1.1%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期会計期間末の総資産は、2,259億19百万円（前事業年度末比99億61百万円増）となりました。増加の主な要因は、現金及び預金の増加（前事業年度末比90億31百万円増）、商品の増加（前事業年度末比11億68百万円増）によるものです。

負債は、728億53百万円（前事業年度末比97億38百万円増）となりました。増加の主な要因は、短期借入金の増加（前事業年度末比93億35百万円増）によるものです。

純資産は、1,530億65百万円（前事業年度末比2億23百万円増）となりました。増加の主な要因は、利益剰余金の増加（前事業年度末比1億92百万円増）によるものです。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2027年3月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想につきましては、2026年5月8日に公表した決算短信の業績予想から変更はございません。

また、2026年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」による業績への影響については、現時点では調査・確認中であり、合理的な見積りが困難なため、今回の業績予想には反映しておりません。今後、業績への影響を合理的に見積ることが可能となった時点で、必要に応じて業績予想を見直し、速やかにお知らせいたします。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	11,523	20,555
売掛金	4,729	4,316
商品	66,536	67,704
その他	1,493	1,747
貸倒引当金	△3	△0
流動資産合計	84,279	94,323
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	62,198	62,330
土地	49,321	49,321
建設仮勘定	1,092	813
その他（純額）	4,879	4,975
有形固定資産合計	117,492	117,440
無形固定資産	3,909	3,849
投資その他の資産	10,275	10,305
固定資産合計	131,677	131,595
資産合計	215,957	225,919
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,711	10,817
電子記録債務	6,059	7,276
短期借入金	17,695	27,030
未払法人税等	390	823
未払金	3,383	4,192
設備関係支払手形	13	-
賞与引当金	838	455
役員賞与引当金	28	-
資産除去債務	69	79
契約負債	2,997	2,912
その他	5,138	4,514
流動負債合計	48,324	58,099
固定負債		
退職給付引当金	2,948	2,865
役員退職慰労引当金	844	855
資産除去債務	6,747	6,801
その他	4,250	4,230
固定負債合計	14,790	14,753
負債合計	63,115	72,853

(単位:百万円)

	前事業年度 (2026年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2026年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,538	3,538
資本剰余金	4,223	4,223
利益剰余金	155,216	155,409
自己株式	△10,401	△10,401
株主資本合計	152,577	152,769
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	264	296
評価・換算差額等合計	264	296
純資産合計	152,842	153,065
負債純資産合計	215,957	225,919

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
売上高	46,874	47,239
売上原価	30,465	31,367
売上総利益	16,408	15,871
営業収入	190	212
営業総利益	16,598	16,083
販売費及び一般管理費	14,774	14,382
営業利益	1,823	1,701
営業外収益		
受取利息	0	4
受取配当金	13	15
受取手数料	12	16
受取保険金	10	3
その他	34	30
営業外収益合計	70	70
営業外費用		
支払利息	64	97
災害による損失	27	5
損害賠償金	-	39
その他	4	5
営業外費用合計	96	147
経常利益	1,797	1,624
特別損失		
固定資産除却損	9	8
減損損失	443	-
特別損失合計	453	8
税引前四半期純利益	1,343	1,616
法人税等	577	711
四半期純利益	766	905

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	23,676	11,583	7,683	42,943	3,931	46,874	46,874
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	23,676	11,583	7,683	42,943	3,931	46,874	46,874
セグメント利益	8,585	3,383	3,244	15,213	1,195	16,408	16,408

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

II 当第1四半期累計期間(自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント				その他 (注)1	合計	四半期損益計算書 計上額 (注)2
	資材・DIY ・園芸用品	生活用品	家具・ホーム ファッション 用品	計			
売上高							
外部顧客への売上高	24,094	11,744	7,513	43,352	3,886	47,239	47,239
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—	—
計	24,094	11,744	7,513	43,352	3,886	47,239	47,239
セグメント利益	8,355	3,204	3,141	14,701	1,170	15,871	15,871

(注) 1. 「その他」は報告セグメントに含まれない商品区分セグメントであり、内容につきましては、「カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他」であります。

2. セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

減損損失について、報告セグメントへの配分を行っていないため記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む）は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 至 2026年6月30日)
減価償却費	1,534百万円	1,492百万円

(重要な後発事象)

2026年7月28日に発生した「令和8年熊本地震」により、当社の熊本県内の一部店舗において、商品、建物、設備及び什器備品等への被害が生じております。現時点では被害状況について調査中であり、復旧に要する費用及び業績に与える影響については、現時点では未確定であります。

3. 補足情報

(1) 商品部門別販売の状況

(単位:百万円)

	前第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 (至 2025年6月30日)		当第1四半期累計期間 (自 2026年4月1日 (至 2026年6月30日)		前年同期比(%)
	金額	構成比%	金額	構成比%	
資材・DIY・園芸用品	23,676	50.5	24,094	51.0	101.8
生活用品	11,583	24.7	11,744	24.9	101.4
家具・ホームファッション用品	7,683	16.4	7,513	15.9	97.8
その他	3,931	8.4	3,886	8.2	98.9
計	46,874	100.0	47,239	100.0	100.8

(注) 各部門の構成内容は次のとおりであります。

資材・DIY・園芸用品	大工道具、建築金物、ペイント、左官用品、ガーデン用品、水道用品、エクステリア、木材・シェルフ、ルームアクセサリ、作業用品、グリーン、電材、農業資材、園芸工具
生活用品	家庭用品、季節用品、収納用品、文具、日用品、調理家電、カジュアル衣料、食品、ヘルス&ビューティー、アウトドア用品、バラエティ
家具・ホームファッション用品	家具、フロアカバリング、カーテン、寝具、インテリア小物、照明、リフォーム、床材
その他	カー用品、乗り物、ペット用品、灯油他